

ドナ・オレンジ先生との臨床セミナー

間主観的な治療の進め方

～さまざまな次元での治療的交流～

ご案内

この度、『間主観的な治療の進め方』の共著者の一人として知られ、故・丸田俊彦先生と親交が深かったドナ・オレンジ先生が来日されます。先生は、自己心理学-間主観的アプローチの主要な理論家であり、ストロロウの共同研究者の一人です。間主観的アプローチは、わが国においては、丸田先生によって精力的に紹介されてきましたが、その基本的な理念はいまだ十分に理解されているとはいいがたいように思われます。

本セミナーでは、オレンジ先生に、間主観的アプローチが生み出されたコンテキストを紐解いていただきながら、間主観性の定義や「オーガナイジング・プリンシプル」、「持続的共感的な探索」といった基本概念について概略を論じていただきます。そして、臨床症例をもとに、間主観性精神分析の臨床実践のあり方や、さまざまな次元での治療的交流について明らかにしていただく予定です。間主観的アプローチの理論と実践をめぐる、オレンジ先生の明晰な思考を体験できる貴重な機会です。ぜひ奮ってご参加ください。

ドナ・オレンジ先生御略歴

哲学者、臨床心理学者、精神分析家。現在、NYU ポストドクトラル研究所 (NY) 及び IPSS 主観性研究所 (NY) で教鞭をとり、臨床コンサルテーションやスーパーヴィジョンなどを提供する。近著に『*The Suffering Stranger: Hermeneutics for Everyday Clinical Practice*』(2011)、『*Nourishing the Inner Life of Clinicians and Humanitarians: The Ethical Turn in Psychoanalysis, and Climate Crisis, Psychoanalysis, and Radical Ethics*』(2016)など。

- 日 時 2017年11月23日(祝日)
10:00-12:15 基調講演 ドナ・オレンジ
指定討論 富樫公一 (甲南大学)
13:30-16:00 事例発表 森さち子 (慶應義塾大学)
指定討論 ドナ・オレンジ
- 司 会 : 福本修 (代官山心理・分析オフィス)
- 通 訳 : 葛西真記子 (鳴門教育大学大学院)・富樫公一
- 症例発表 : 森さち子「ケアすることとケアされること、そして喪失をめぐって」
- ところ : TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター (JR 総武線市ヶ谷駅より徒歩2分)
- 参加費 : 8,000円
- 定 員 : 70名
- 参加条件 : 精神分析に関心があり、守秘義務を守れる方
(臨床実践の多寡は問いません)
- 申込方法 : 小寺財団事務局まで Fax か電子メールでお申込み下さい。
〒160-0004 東京都新宿区四谷3-4 SCビル6階 Fax : 03-3350-9749
E-mail : koder.kt@nifty.com
- 申込期限 : 2017年11月15日(水)

主催 : 小寺記念精神分析研究財団

共催 : 一社) 日本精神分析的自己心理学協会

共催 : サイコセラピープロセス研究所

参加申込書

ドナ・オレンジ先生との臨床セミナー 間主観的な治療の進め方 ～さまざまな次元での治療的交流～ 2017年11月23日（祝・木）開催

本参加申込書は、郵送、FAXまたはEmailにてお送りください。
※E-mailの場合は、件名に「11月23日開催セミナー申し込み」として、
本文に下記必要事項をご記入ください。

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-4SCビル6階
小寺記念精神分析研究財団事務局
FAX (03) - 3350-9749

申込期間 11月15日（金）まで

申込 月 日

フリガナ 名前	前	男・女（19 年生）	
勤務先			
所属		職種	経験年

連絡先をどちらか○で囲んでください→ 自宅 ・ 勤務先

連絡先 住所	〒		
自宅	電話	FAX	
勤務先	電話	FAX	
e-mailアドレス			
参加の可否については、受付後順次連絡先住所に葉書にて、または申込書に記載のEメールアドレスに連絡いたします。 その際振込先もご案内いたします。定員になりしだい締め切ります。			
本セミナーをどのようにして知りましたか？該当する箇所に○を付けて下さい。 郵便・ホームページ・メール・知人の紹介・その他（ ）			

※記載の個人情報は、セミナーのご連絡、ご案内の他には使用いたしません